



# みやまえ 1月号

Miyamae

令和8年1月8日



学校HP  
QRコード

## あけましておめでとうございます 令和8年は午（うま）年

校長 神田 卓也

令和8年になりました。新年、あけましておめでとうございます。8（ハ）は、末広がり  
で、縁起のよい数と言われています。今年は午（うま）年となりますので、「午（うま）」に  
ちなんだお話を紹介します。

午（うま）は、十二支の1つです。十二支は十二種類の動物、  
「子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥」で表され、「午（うま）」は十二  
支の中で、7番目にあたります。

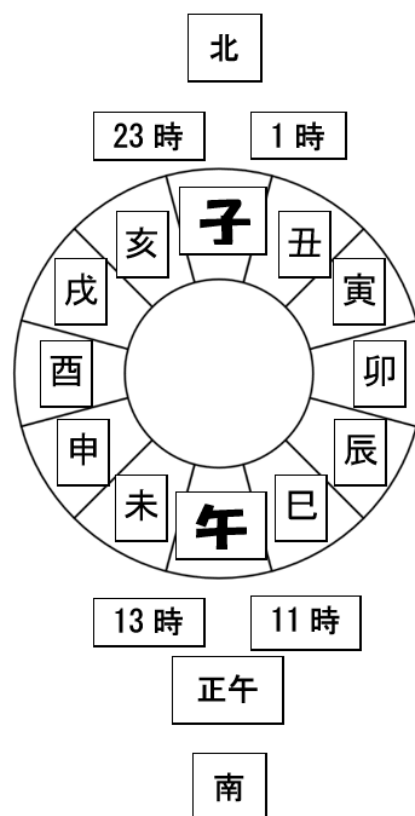
日本では、江戸時代まで、十二支が時刻や方位を表す方法と  
して用いられていました。

現在の23時から1時にあたる時刻が「子（ね）の刻」にな  
ります。7番目の「午（うま）の刻」は、11時から13時で  
す。12時を「正午」といいますが、これは、12時が「午（う  
ま）の刻」の真ん中になることが由来です。正午よりも前の時  
間が「午前」、後の時間が「午後」となります。


また、方位は、「子（ね）」が北を、「午（うま）」は南を表し  
ていました。

※日の出を「卯（う）の刻」、日の入りを「酉（とり）の刻」  
と定め、昼と夜の時間をそれぞれ等分することで時間を決  
めていました。夏と冬では昼の長さが異なるので、夏と冬  
で1刻の長さも異なったそうです。例えば「午（うま）の  
刻」は、夏には2時間を超えていて、冬は逆に2時間より  
も短くなります。私は、季節によって、1刻の長さが異っ  
ていたことに、驚きました。現在のような正確な時計や電  
気がない時代、日の出・日の入りなど、太陽の動きに合わ  
せて活動していた人々の生活にとって、都合がよかったの  
だと思います。なお、上で紹介した時刻は、現代に合わせ  
たものとなります。

※昔から、多くの国で12等分を使って、時刻や方位を表してきました。12は約数が多  
く、事物を等分する際に便利なのが理由であると考えられます。（12の約数は1・  
2・3・4・6・12）私たちの生活に算数・数学が活用されている例の1つです。



# 1・2月の主な予定（変更する場合があります）

日	曜	予定	日	曜	予定
		<b>【1月】</b>			<b>【2月】</b>
8	木	3学期始業式、3時間授業、一斉下校	2	月	中学校社会体験
9	金	4時間授業、給食開始、 身体測定（1・3・5年）	3	火	中学校社会体験
12	月	成人の日	4	水	中学校社会体験、10代からのメッセージ校内発表会
13	火	通常授業開始、身体測定（2・4・5年）	5	木	5・6年委員会活動
14	水	読み聞かせ、4時間授業、給食あり （町内教職員研修のため）	7	土	10代からのメッセージ大会
15	木	5・6年委員会活動	9	月	町学校保健委員会
16	金	滑川中学校入学説明会（6年）	11	水	建国記念の日
17	土	滑川かるた大会	12	木	4～6年クラブ活動、不審者対応避難訓練
21	水	なかよしタイム、ふれあい弁当	13	金	ひまわり学級授業参観・懇談会
22	木	4～6年クラブ活動、校内書きぞめ展	16	月	5時間授業、一斉下校
23	金	校内書きぞめ展	17	火	1・3年授業参観・懇談会
26	月	5時間授業、一斉下校	18	水	2・4年授業参観・懇談会
27	火	入学説明会、PTA新旧地区代表者会議			ふれあい弁当、賞状タイム
28	水	5時間授業	19	木	5・6年授業参観・懇談会、4～6年クラブ活動
29	木	4～6年クラブ活動 3年クラブ見学	20	金	学校運営協議会会議
			21	土	スタディウィーク（27日まで）
			23	月	天皇誕生日
			25	水	なかよしタイム
			26	木	あいさつ運動、5・6年委員会活動
			27	金	6年生を送る会

## 学校公開日

11月29日（土）の学校公開日には、多くの皆様に来校いただきました。ありがとうございます。1校時～3校時の授業と休み時間の様子を御覧いただきました。



## 4年生 社会科見学

12月10日（水）、4年生が、春日部市にある首都圏外郭放水路と大風文化交流センターに行きました。

首都圏外郭放水路は、「防災地下神殿」と呼ばれ、テレビ等でも紹介されることがあります。国道16号の直下、約50m地点に設けられた、約6.3kmの世界最大級の地下放水路となります。

周辺にある河川の水を江戸川に流して、洪水を防ぐために建設された放水路です。

大風文化交流センターでは、一人一人が、自分のオリジナルのたこを作りました。



## 本の紹介『小公女 A Little Princess』

19世紀のイギリスを舞台にした物語です。主人公のセーラは、裕福な家庭に生まれ、何不自由なく育ちました。インドで暮らしていましたが、7歳の時に、イギリスのロンドンにある寄宿学校に入学しました。セーラは「特別寄宿生」として、特別な存在として扱われます。しかしある日、セーラの父親が事業に失敗して、亡くなってしまいます。セーラは一夜にして孤児となり、財産も失ってしまいます。そのような中でも、セーラは気高さとお優しい心で、困難を乗り越えようとします。

アメリカの小説家フランシス・ホジソン・バーネットによる、児童文学作品です。「小公女セーラ」という名前でテレビ放送されていたので、御覧になった方もいると思います。『小公子』や『秘密の花園』もバーネットの作品です。（校長）